

平成16年度 第18回 東海高等学校バスケットボール新人大会

男子3位決定戦

試合日: 2005年2月20日(日)
会場: 三重県営サンアリーナ
コート: 4B
開始時間: 14:40~

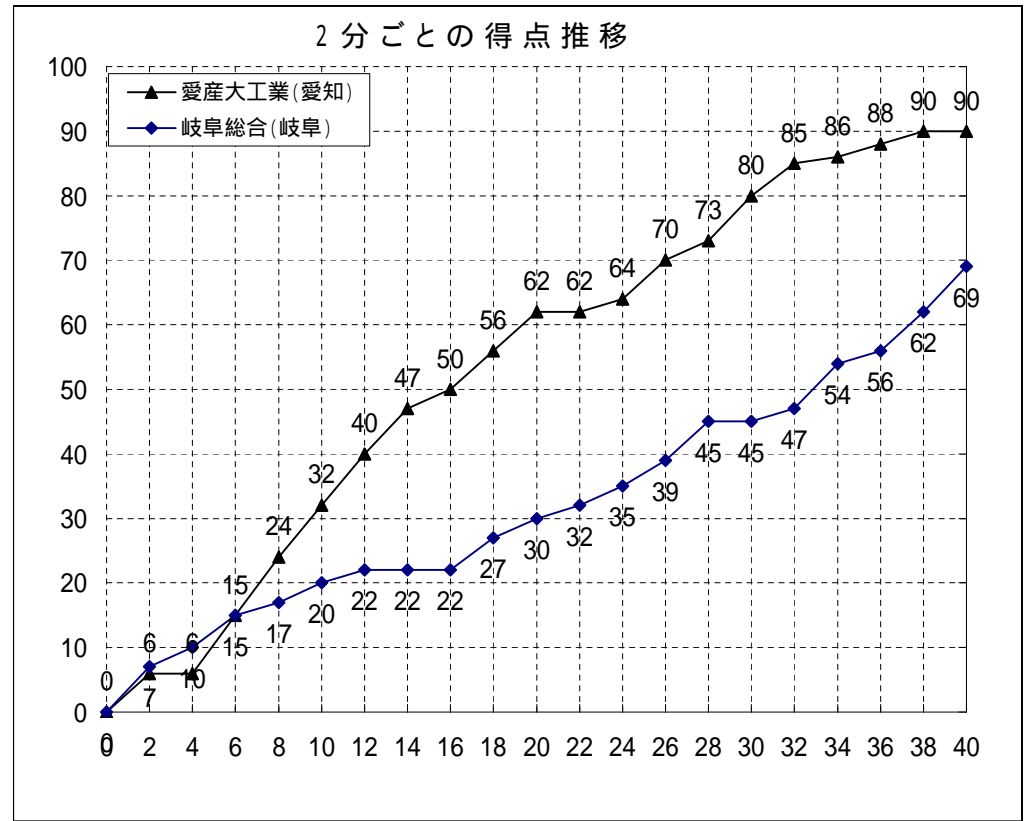
Team A		Team B	
愛産大工業 (愛知)	90	69	岐阜総合 (岐阜)
	32 - 20		
	30 - 10		
	18 - 15		
	10 - 24		
	-		

Team A: 愛産大工業 (愛知)

S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
							OR	DR	TOT					
4	松下優介	10	1	3	1	1								
5	嶋田基志	25	0	12	1	0								
6	三田村祐太	12	2	3	0	2								
7	奥村祥太	3	0	0	3	0								
8	飯沼洋一郎	8	0	4	0	3								
9	宮本一彦	7	0	3	1	1								
10	田中大輝	6	0	3	0	1								
11	市瀬口イ	0	0	0	0	0								
12	平松瞬	0	0	0	0	0								
13	藤田広樹	0	0	0	0	1								
14	伊藤聖也	18	1	7	1	0								
15	清水優	1	0	0	1	1								
16	芳本淳弥	0	0	0	0	0								
17	石野雄一郎	0	0	0	0	0								
18	伊藤親人	0	0	0	0	0								
Team/Coach:														
合計		90	4	35	8	10	0	0	0	0	0	0	0	0

Team B: 岐阜総合 (岐阜)

S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
							OR	DR	TOT					
4	坂下和也	17	3	4	0	3								
5	新川貴幸	9	1	2	2	2								
6	柴原佑弥	1	0	0	1	4								
7	赤座誠哉	13	3	2	0	3								
8	大山高弘	2	0	1	0	0								
9	高田昌彦													
10	小林由寛													
11	棚橋一希													
12	松波貴志													
13	石原康有													
14	加藤和希													
15	杉本慎太郎	21	1	9	0	2								
16	吉原立智	6	0	3	0	3								
17	村瀬慶朗	0	0	0	0	1								
18	今井電之													
Team/Coach:														
合計		69	8	21	3	18	0	0	0	0	0	0	0	0



【戦評】

愛産大、岐阜総合
愛産大は2-1-2ゾーン、岐阜は3-2ゾーン
ディフェンスで始まる。1Q、愛産大はゴール下の によくパスを回し、ゴール下シュート、リバウンドシュートと得点を重ねる。一方、岐阜は愛産大のゾーンに対し中にパスを入れることができず、単調な攻めに、パスミスが続く、愛産大の確実なリバウンドから速攻が決まり、愛産大ペースで終わる。2Q、開始早々、岐阜は中へパスを入れようとするが、スティールされ立て続けに速攻を決められ、一気に離される。たまたずタイムアウトを取り2-3ゾーンにDFを変えるが、流れは変わらず前半終了。3Q、岐阜はDFをマンツーマンに変え、反撃を試みる。愛産大ゾーンに対しようやくハイ・ローポストとパスが回り出し、シュートが決まり始める。愛産大はメンバーを変えるが、流れに乗った岐阜の激しいDFにミスが目立つ。4Q、最終クォーター、岐阜は3-2ゾーンDFに戻す。プレスをかけ相手のミスを誘いスティールから最後まで果敢にシュートを狙うがリバウンド力で勝った愛産大が勝利を収めた。

主審 生川 貴一

副審 相宮 俊郎

記入者 加藤 友理